

地域の特徴を生かした教育活動



本校は江戸時代より窯業(美濃焼)で栄える歴史ある街の小学校です。校内には立派なガス窯や粘土工作場があり、学校の教育活動においても地場産業が大切にされています。今年度も駄知陶磁器工業組合青年部の皆さんにお世話になりながら、授業時間のほか、夏休みにはPTA主催の陶芸教室が開催され、親子で作品づくりに取り組みました。PTA役員の皆さんには、色付け施釉の日程に間に合わせるために作品を事業所まで運び込み、乾燥を早めるなどの努力をしていただきました。出来上がった作品には力作が多く、夏休み作品展にも展示され、參觀者の皆さんから賞賛の声が上がっていました。地域の皆さんに支えられながら、素晴らしい作品づくりを体験するとともに、地域を愛する心がぐくまれています。

今年度も各学年が入り交じった仲よしグループで「はつば笛で音を鳴らそう」「鳥の鳴きまねをしよう」「6年生が1年生をおんぶしてコナラの葉っぱに触ろう」など、24のポイントを目指しました。美しい自然と触れ合う中で『疲れている下級生を励ます姿』『下級生の肩に優しく手を掛けてあげる姿』など、高学年の優しい言動がたくさん見られました。低・中学年の子どもたちも最後まで一生懸命グループの動きについて行きました。

本行事を通して、最後までやり抜く力、自然に親しむ心や思いやりの心などをはぐくんできています。

新緑の季節に、仲よし委員会(児童会)主催による「仲よし」活動の一環として「陶史の森オリエンテーリング」を開催しています。



今年度も各学年が入り交じった仲よしグループで「はつば笛で音を鳴らそう」「鳥の鳴きまねをしよう」「6年生が1年生をおんぶしてコナラの葉っぱに触ろう」など、24のポイントを目指しました。美しい自然と触れ合う中で『疲れている下級生を励ます姿』『下級生の肩に優しく手を掛けてあげる姿』など、高学年の優しい言動がたくさん見られました。低・中学年の子どもたちも最後まで一生懸命グループの動きについて行きました。

しょうぼう 119

● 住宅火災から大切な生命を守るために、 ●  
● 住宅用火災警報器を設置してください ●

消防本部 ・ ☎ 530123

電気火災に注意!

電気は私たちの日常生活に不可欠なエネルギーとして年々需要が増加しています。その一方、電気にかかわる火災も多く発生しています。

普段の生活の中で定期的にチェックし、火災予防を心掛けましょう。

電気火災を防ぐポイント

- 傷が付いた電気コードを使用しないようにしましょう。
- コンセントやプラグにほこりがたまっていないか確認しましょう。
- 電気コードを家具の下敷きにしないようにしましょう。
- タコ足配線はやめましょう。
- 使わない電気製品のプラグは抜くようにしましょう。
- 電気コードを束ねたまま使用しないようにしましょう。



傷んだまま使用しない



重いものを載せない



プラグにほこりをためない



消してないよ!



タコ足配線をしな



コードを束ねない